

はつらつクラブ岩手

いわて
老連だより

No.

196

令和8年4月発行

春の訪れ… 春だより

市町村老連

今年は4老連の
会員さんの作品
をご紹介します



田野畑村老連御明神倶楽部 佐藤 辰男
田野畑村浜岩泉地区 R3/4/15 撮影



一戸町老連一戸支部 東野 政美
環境整備で花見客を迎える準備 R4/4/19 撮影



二戸市老連二戸支部堀野桂泉会 澤山 亮一
地元小学校「児童見守り活動」R5/4/15 撮影



普代村老連太田名部老人クラブ 釜谷 壽人
春爛漫の旭日区茂市川筋 R4/4/22 撮影

もくじ

- 1頁 春の訪れ…
市町村老連春だより
- 2・3頁 特集 「老人月間活動報告」
- 4・5頁 県老連事業報告
- 6頁 花巻市老連東和支部倉沢共
寿会の取り組みについて
- 7頁 女性部の紹介・
女性部交流会紹介
- 8頁 セミナー報告・行事・
編集後記

老人月間 活動報告

特集

全老連では9月15日～20日の老人週を「健康」「友愛」「奉仕」の三大運動の取り組み重点期間としており、本県では9月～10月を老人月間として会員の皆様に取り組んでいただきました。県老連に令和7年度報告いただいた市町村老連の活動を紹介します。

①健康づくり ②友愛活動 ③奉仕活動 ④その他

洋野町老連

- ①パークゴルフ交流会、スポーツ大会 286名参加
- ③各地区で清掃、リサイクル回収 193名参加
- ④老人の日、老人週間の周知

軽米町老連

- ②女性会員手作り昼食による懇談会 13名参加
- ③道路沿いのゴミ拾い、公民館の桜の木の剪定及び整備等 2クラブ 25名参加

二戸市老連

- ①スポーツ大会、健康体操と座談会 122名参加
- ③草刈り等清掃活動 13名参加

岩手町老連

- ①スポーツ大会 68名参加
- ④老人の日・老人週間の周知

矢巾町老連

- ①健康麻雀、ラジオ体操等 150名参加
- ②餅まき用餅作り等 44名参加
- ③花壇整備・公園・公民館清掃等 215名参加

野田村老連



- ③公共施設の清掃活動 5クラブ 54名参加

田野畑村老連

- ①マレットゴルフ大会 13名参加
- ②ふれあいいいきサロン 56名参加
- ③秋の交通安全キャンペーンで安全運転の声掛け 10名参加

宮古市老連

- ①介護予防教室等 440名参加
- ②高齢者宅への訪問、ふれあい文化祭等 28名参加
- ③公共施設・公道・河川ゴミ拾い等 44名参加
- ④特殊詐欺被害防止、救急救命講習会等 105名参加



紫波町老連

- ① グラウンド・ゴルフ等 181名参加
- ② 交流会、お茶会、体操等 87名参加
- ③ 除草、ゴミ拾い、清掃等 27名参加
- ④ 交通安全教室等 25名参加



山田町老連

- ① グラウンド・ゴルフ交流会 25名参加

遠野市老連

- ③ 公共施設等の清掃、公園等の整備等 7クラブ 275名参加

奥州市江刺老連

- ① グラウンド・ゴルフ、百歳体操等 361名参加
- ② 友愛訪問、セーフティネット会議等 148名参加
- ③ 見守り隊、各所清掃整備等 455名参加
- ④ 交通安全教室、「わたしの生き方ノート」書き方講座等 108名参加

陸前高田市老連

- ① グラウンド・ゴルフ、卓球バレー等 210名参加
- ② 研修会、お茶会等 37名参加
- ③ 草刈り清掃、雑巾寄付 82名参加



小学校へ雑巾寄付

一関市老連一関支部

- ③ 特殊詐欺などの被害防止街頭活動 13名参加



一関市老連藤沢支部

- ① 2つのニュースポーツ大会 (20クラブ) 200名参加

一関市老連東山支部

- ① 百歳体操やごみを拾いながらウォーキング等 11クラブ 320名参加
- ② 歩行困難者宅への訪問活動 9クラブ 77名参加
- ③ 公民館・自治会館の清掃活動 14クラブ 291名参加
- ④ お誕生日会、見守り活動等 4クラブ 62名参加

第4回理事会

3月10日(火)盛岡市アイーナで理事会を開催、理事9名、監事3名が出席しました。

会長挨拶、事務局報告のあと、下記の議案が審議され、承認されました。

- ・令和8年度事業計画(案)について
- ・令和8年度収支予算書(案)について
- ・令和8年度三役の職務の分担(案)について
- ・基本財産の処分(取り崩し)について
- ・令和8年度第57回岩手県老人クラブ大会について
- ・令和8年度各種事業及び活動について
- ・令和9年度第58回岩手県老人クラブ大会開催地(案)について
- ・令和7年度第2回評議員会について

～意見・質問・要望等～

- ・毎年収支計画がマイナスという内容になっているが、これがゼロになるような工夫はできないのか？
- ・会報誌の費用負担が大きい。一関市老連ではニチコミから無料で発行しているが頼むことは出来ないのか？

第2回評議員会

3月26日(木)盛岡市県民会館で評議員会が開催され、評議員13名が出席し、安藤勝夫評議員(岩泉町)が議長となり、次の議案が審議されました。

- ・令和8年度事業計画(案)について
- ・令和8年度収支予算書(案)について
- ・令和8年度三役の職務の分担(案)について
- ・基本財産の処分(取り崩し)について
- ・令和8年度第57回岩手県老人クラブ大会について
- ・令和8年度各種事業及び活動について
- ・令和9年度第58回岩手県老人クラブ大会開催地(案)について

いずれも原案のとおり承認されました。

新事務局長の紹介

4月1日付で、県老連の野崎勝前事務局長の後任に小田原照雄事務局長(73歳・元県職員)が就任しました。どうぞよろしくお願いします。

県老連女性部会 第2回委員会

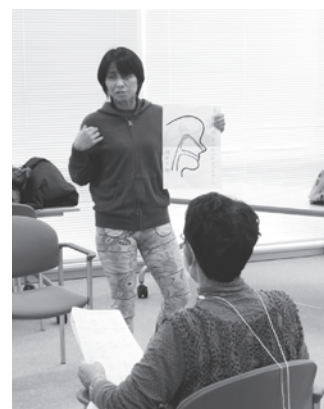
2月13日(金)盛岡市アイーナで県老連女性部委員会を開催しました。部会長挨拶の後、下記の事項について協議が行われました。

○協議事項

1. 令和7年度県老連女性部会活動報告
2. 令和8年度県老連女性部会の活動について
3. 令和8年度友愛活動研修会について
4. 情報交換

立花部会長からは「出会った人に挨拶と共に声を掛けて老人クラブの魅力を伝えよう！」という声掛け運動の提案がありました。

会議後は健康講座「座ってできる椅子ヨガで冬の運動不足を解消！」を開催。呼吸法や無理なく自宅でできる運動をご紹介します。



今月号表紙のフルカラー写真や、健康講座の様子はパソコンやスマートフォンでこちらから見るができます。

[岩手県老人クラブ連合会 Facebook](#) [検索](#)



市町村老連事務局長会議

3月5日(木)に、盛岡市ふれあいランド岩手で開催しました。対面14老連、オンライン15老連が参加しました。令和8年度の事業計画(案)について等県老連事務局から提案説明し、質疑に入りました。

【質疑応答の一部】

- ・市町村リーダー研修会の費用や講演内容について

会場費等の運営費については県老連で負担するが、会員さんの会場までの交通費等となると難しい部分がある。できるだけ地元の負担なく、みんなで話し合える機会を持てるようにしたいと考えている。講演は県の消防安全課から交通安全や特殊詐欺被害防止についてお話しいただいている。

- ・県会報の枚数や配布方法について

現在各単位クラブ×2～3部で計算し、それを基準としつつ、役員さんや公共施設への配布分など希望があればプラスしてお送りしている。各クラブに配布したものは回覧等で周知をお願いしている。限られた事業費で作成しているのので、皆さんのご希望に応えられない部分があることをご了承願いたい。

倉沢共寿会の取り組みについて ～これからの老人クラブに期待すること～

倉沢共寿会では、会員減少に歯止めがかからないことから、町内会等を巻き込んで、65歳以上の高齢者を対象に個別に勧誘を実施した。

当然のこととして、高齢者が多く活動に参加すること自体困難な人たちが多く加入することに抵抗はあったようである。しかし、単位クラブのリーダー達は、粘り強く呼びかけ、活動に参加しなくてもいいから老人クラブに入り、仲間として繋がろうということをお伝えしながら、取り組んだということである。その結果、100名を超える会員が一気に増えたということが報告された。

本会としては高齢のためクラブ活動に参加することは困難であっても、会員になることで会員同士の新たな繋がりが生まれ、支える・支えられる(見守り・見守られ)という関係のなかで、老後の漠然とした不安が払拭され、安心感につながる取り組みとして推奨していきたいと思っている。

特にも、超高齢社会の中で一人暮らし高齢者も増加し、高齢者同士が繋がり支え合う関係を深める努力をしないと、高齢者間の格差が拡大し、取り残され孤立する高齢者が溢れ、疲弊し

た社会へと進むことになる。高齢者に寄り添い、地域の高齢者を支える担い手として、組織的な活動を展開しているのが老人クラブである。

本事例は、孤立する高齢者の社会的セーフティネットとしての役割を担う取り組みでもあることから、市町村老連や単位クラブに紹介し、積極的に取り組んでもらいたいと考えている。

また、「孤独・孤立対策推進法」の理念に基づき、国・県・市町村は、孤立する高齢者をつくらないためにも、老人クラブが取り組んでいるこのような支え合いの仕組みに対して、支援すべきであると考えている。

岩手県老人クラブ連合会
前事務局長 野崎 勝



*前号でお知らせしたように、野崎前局長は昨年12月16日逝去されました。ご冥福をお祈りします。

次のページで倉沢共寿会の取り組みを紹介しています。

花巻市老連東和支部倉沢共寿会の取り組み

100名を超える会員増強に至った経緯について、倉沢自治会長並びに「倉沢共寿会」会長代理の菅野恵孝氏に取材しました。(取材：花巻市老人クラブ連合会東和支部事務局長 菊池功)

Question

01



倉沢共寿会の倉沢地区(自治会)は何世帯で住民は何人ですか？

106世帯293人です。

Question

02



111人を入会に導いた決め手は何ですか？又、勧誘に対して反応はどうでしたか？

老人クラブはあったが全く活動していなかったので、自治会の役員で新たな体制を作り活動をスタートしました。65歳以上の入会について総会で話し、事後承諾という形で賛同してもらいました。意義申し立ては無かったと聞きます。いかにリーダーの信頼が高いかの結果だと思いました。住民3人に1人はクラブ会員ということになります。

Question

03



現役で働いていてとてもクラブ活動は出来ない、入会しなくても自分なりに楽しみはある、などを理由に入会に二の足を踏む方はいませんか？

クラブ活動への参加は、できるときにできることをやる、と言う趣旨で理解を得たと思います。



Question

04



増強した単位クラブ活動に今後影響していくのは何だと思いますか？

いろんな情報をみんなで共有し、集落全体でコミュニケーションを図り交流する機会を増やしていけば、今後の活動にプラスになると信じています。

Question

05



会員増強後、クラブ活動でどんな事業を行っていますか？

公民館の敷地にグラウンド・ゴルフのコースを作り、整備・管理しながらゲームを楽しんでいます。冬は将棋教室なども開いています。



取材を終えて

活動してもしなくてもそこに同じ仲間がいるというのが尊いのであり、共助にも繋がります。活動の可否は会員本人の自由で参加協力の要請はするが強制はしない。積極的に取り組み地域を盛り上げる活力が老人クラブに求められており、その活力こそが健康寿命の向上にも繋がり、その延長が医療費の抑制にも繋がるとなれば、一石三鳥にも四鳥にもなると思います。有事の際は同じ仲間である以上、助け合う共助に発展することを願います。

奥州市胆沢老人クラブ連合会



女性部部長
高橋 スミ子

親睦交流を基に活動していますが、特に、毎年総合福祉センター前の花壇づくりに頑張っています。花植え・散水・除草と30年以上継続しており、地域から「いつもきれいですね」と言われています。

また、コロナ禍前は、高齢者福祉施設の訪問活動を実施していましたが、数年休んでいます。

その他、友愛活動研修会等の参加もしていますが、さらに、会員みんなと協議しながら、活動を進めていきたいと思っています。



高齢者施設に「踊りの慰問」



開花を楽しみに「花苗植え」

紫波町 × 矢巾町

老人クラブ連合会 女性部交流会 【ゆかりの会】

1月29日(木)毎年恒例となっている紫波町・矢巾町老連女性部会交流会が矢巾町国民保養センターにて開催されました。

平成29年から続く本交流会はお隣同士の町老連が一年ごとに持ち回りで担当しており、今年度は矢巾町が温泉地で開催。メインイベント米袋エコバッグ作りも担当老連が企画・準備をしています。お話しをしながらバッグ作りをしたり、自由時間には温泉に入ったりと充実の交流会で町同士の絆が更に深まりました。

(報告：県老連 山崎)



皆さんの個性が光るバッグが出来上がりました！



最初はカードゲームで打ち解けます。



イベントは毎年工夫を凝らした内容です。

高齢者の健康づくり・生活支援セミナー 参加報告

昨年12月1日、2日に東京都で開催された全老連主催の高齢者の健康づくり・生活支援セミナーに県代表として遠野市老連の中浜会長にご参加いただきました。

高齢者の健康づくり・生活支援セミナーに参加して

岩手県老人クラブ連合会理事・遠野市老人クラブ連合会会長
中 浜 清 輝



資料にあったDWAT(ディーワット)。DMAT(ディーマツト・災害派遣医療チーム)は知っていたが、DWATって何？ DWATとはDisaster Welfare Assistance Team (災害派遣福祉チーム)。Medical(メディカル・医療)とWelfare (ウェルフェア・福祉)の違いだった。

最近よく見・聞きするようになったことばにWell-being(ウェルビーイング)がある。「Welfareもいいが、大事なのはWell-being」、講師が力説する。

Well-beingとは、身体的、精神的、社会的に良好な状態を指す概念。単なる健康や一時の幸福ではない。心身の充実が長期的に続く状態を意味するのだという。

新情報が心地よく響く、刺激的なセミナーだった。参加機会を与えていただき感謝。

行事予定		
4月16日(木)～17日(金)	北海道東北ブロック老連 会長事務局長会議	福島県
4月21日(火)	第1回三役会議	盛岡市
4月23日(木)	女性部会第1回委員会	盛岡市
5月8日(金)	第1回監事会	盛岡市
5月12日(火)	第2回三役会議	盛岡市
5月14日(木)	第1回理事会	盛岡市
5月27日(水)	全老連理事会	東京都
5月28日(木)	第1回評議員会	盛岡市
6月25日(木)～26日(金)	市町村老人クラブ連合会 会長・事務局長研修会	花巻市
7月16日(木)～17日(金)	東北ブロック老人クラブ リーダー研修会	山形県
7月22日(水)	都道府県・指定都市老連 事務局長会議	東京都
7月24日(金)	友愛活動研修会	盛岡市

編集後記

私が老人クラブに入会してから早、7年になります。入会のきっかけは市の会長から声を掛けられたことでした。皆さんの中にも知り合いからの声掛けが活動に参加するきっかけになった方もいるかもしれません。会員が減って困っているというクラブの皆さん、挨拶と共に老人クラブが楽しい活動をしていることを何気なく話してみてください。すぐに結果は出ないかもしれませんが、継続することで仲間が増えるかもしれません。今年度は始まったばかり、会員一人一人「声掛け運動」始めてみませんか？

編集委員 遠野市 立花愛子

一般財団法人岩手県老人クラブ連合会

〒020-0831 盛岡市三本柳8-1-3
TEL: 019-637-6544 FAX: 019-637-6661
Mail: sciwate@rnac.ne.jp

(この広報誌は岩手県福祉基金の助成を受けています。)